

配布方法変わります

広報えびな 6月1日号から ポスティング



「広報えびな」は、現在新聞折込でみなさんのお宅に届けていますが、6月1日号から配布方法をポスティングに変更します。ポスティングとは、みなさんのお宅の郵便受け等に広報紙を入れていく方法で、新聞の購読していない世帯にもお届けできるようになりました。

このポスティングは、「海老名市シルバー人材センター」が行います。同センターは、市内の健康で働く意思のある高齢者で組織された社団法人で、高齢者の生きがい事業に取り組んでいます。今後は、黄色い帽子をかぶった同センター会員が、発行日のおおむね2日前から広報をお届けします。また、市内公共施設等には、今までどおり広報紙を配布しますのでご利用ください。

市長室広報担当



白石市市制施行50周年記念式典

白石市が50歳に

姉妹都市の宮城県白石市が4月1日、市制施行50周年を迎え、記念式典を挙行。内野市長も祝辞の口上を。



▼全国2位を受賞

国土交通省主催の「土砂災害防止ポスターコンクール」で、上屋小学校3年生の山本芹奈さんの「どしゃくずれ たてなおすのは大へんだ」が、全国2位にあたる国土交通省事務次官賞を受賞。復旧作業に励む人たちが力強く描かれている作品と表彰状を前に、「これからも良い絵を描きたい」と、受賞の喜びを話していました。



▲懐かしいね折り紙

高齢者趣味の教室で、以前から要望があったおりがみ教室が開講。25人の受講者は、日本折紙協会講師の指導を受けながらツル、ヤッコ、風船など日本古来の折り紙に挑戦。受講者の大半が久しぶりとあって、子どものころの昔話で盛り上がる一幕も。「孫にいいおみやげができた。次回が楽しみ」という感想が。



海老名の春風景

場所 河原口 ▼撮影日 4月5日
河原口在住 下田政雄さん撮影

丹精込めた盆栽が一堂に...

第24回さつき展開催

本展は、さつきの展示、栽培技術指導・相談などをはじめ、海老名市さつき研究会の盆栽競技会を行います。なお、展示にあたっては、みなさんから作品を募集します。

▽日時 5月29日(土)・30日(日) 午前9時～午後4時
▽会場 市役所1階エントランスホール。
「市民さつき展応募要領」▽応募作品 自己所有のさつきの盆栽
▽応募資格 市内在住・在勤の方
▽応募方法 公園緑地課にある出展申込書に必要事項を記入し、5月27日(木)までに同課へ提出
▽作品搬入 5月29日(土) 午前9時までに会場へ。同日、午後4時から展示会場で市長・会長賞など各賞の表彰式があります。

※特別展も開催※

海老名市さつき研究会、日本さつき協会海老名支部による特別展示を5月29日(土)～6月4日(金)の間、同会場で行います。

公園緑地課緑化担当。

残雪と水芭蕉の尾瀬を散策

えびな蓼科荘バスツアー

一度は訪れてみたい尾瀬。初心者の方でもゆったり歩ける行程です。ぜひご参加を。

▽日程 6月1日(火)～3日(木) 2泊3日
▽宿泊地 (1泊目)尾瀬、(2泊目)えびな蓼科荘(いずれも男女別相部屋) 行程 1日 海老名→昼食→沼山峠→尾瀬沼 2日 尾瀬沼→散策→鳩待峠→蓼科荘 3日 蓼科荘→女神湖(レンゲツツジ観賞)→海老名着
▽対象・定員 市内在住・在勤の成人・45人先着順
▽料金 2万9000円(交通費・宿泊代・食事代を含む)※事前振り込みで。

5月1日(土)から電話で「海老名市公共サービス」(☎234・6400、担当：中島・前田)へ。受付午前9時～午後8時(火曜日、5月10・24日は午後5時まで)

市内2カ所のおもちゃ図書館を取材しました。それぞれ、ボランティアの人たちが心を込めてぬいぐるみのおもちゃを縫ってました。このおもちゃを見た子どもにせがまれ、何年かぶりに手芸に挑戦するお母さんもいるようです。(浩)

編集後記